

新施設設計の概要資料

(地域リハビリテーション推進センター, こころの健康増進センター及び児童福祉センターの一体化整備の新施設新築工事の設計概要について)



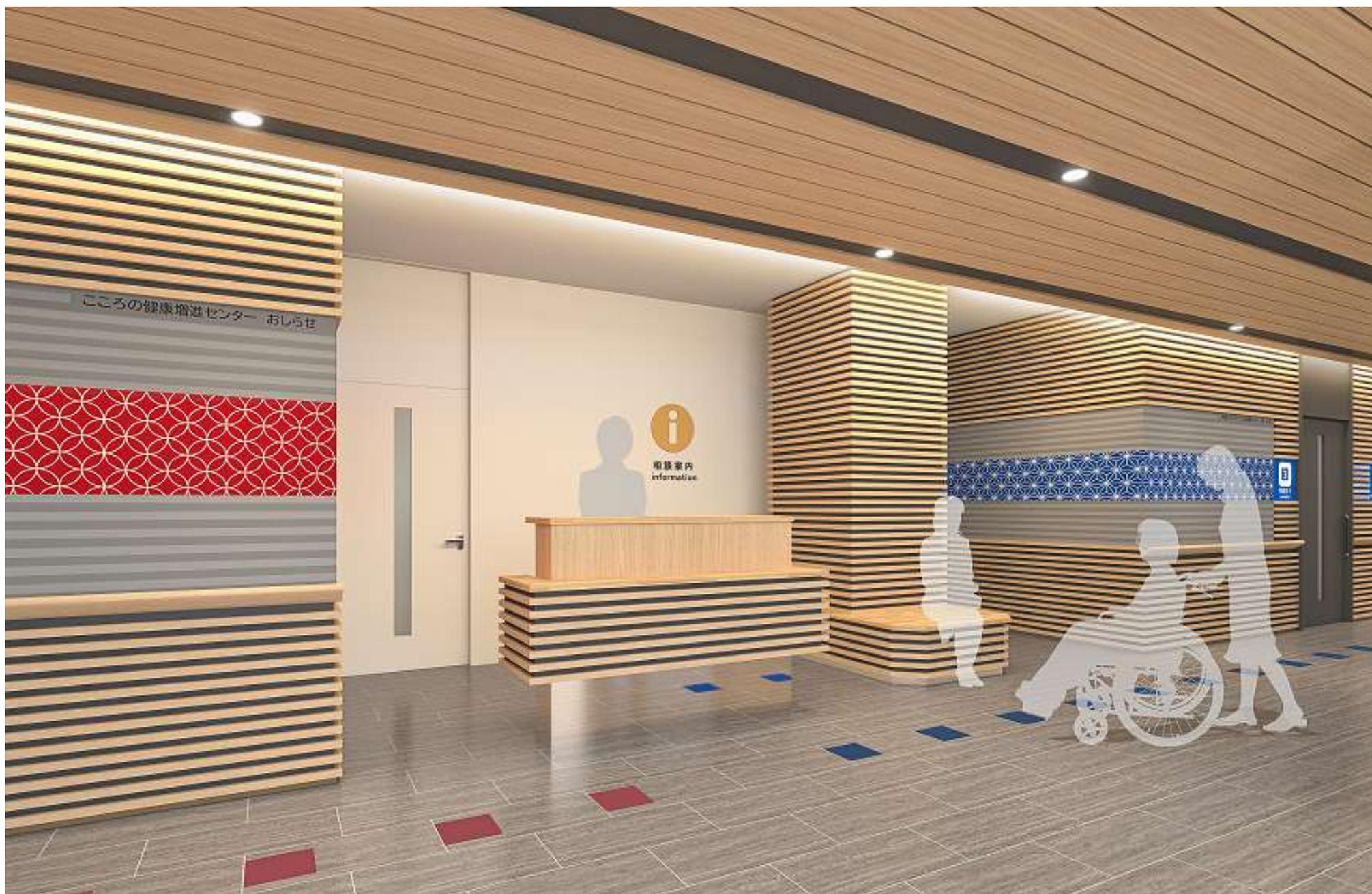
松原通から臨んだ，施設全体のイメージ



松原通から臨んだ，正面玄関のイメージ



松原通沿いの来庁者駐車場のイメージ



注) 内装はイメージです。

1階 エントランス付近のイメージ



注) 内装はイメージです。

1階 廊下のイメージ



注) 内装はイメージです。

1階 廊下・トイレ付近のイメージ



注) 内装はイメージです。

2階 廊下のイメージ

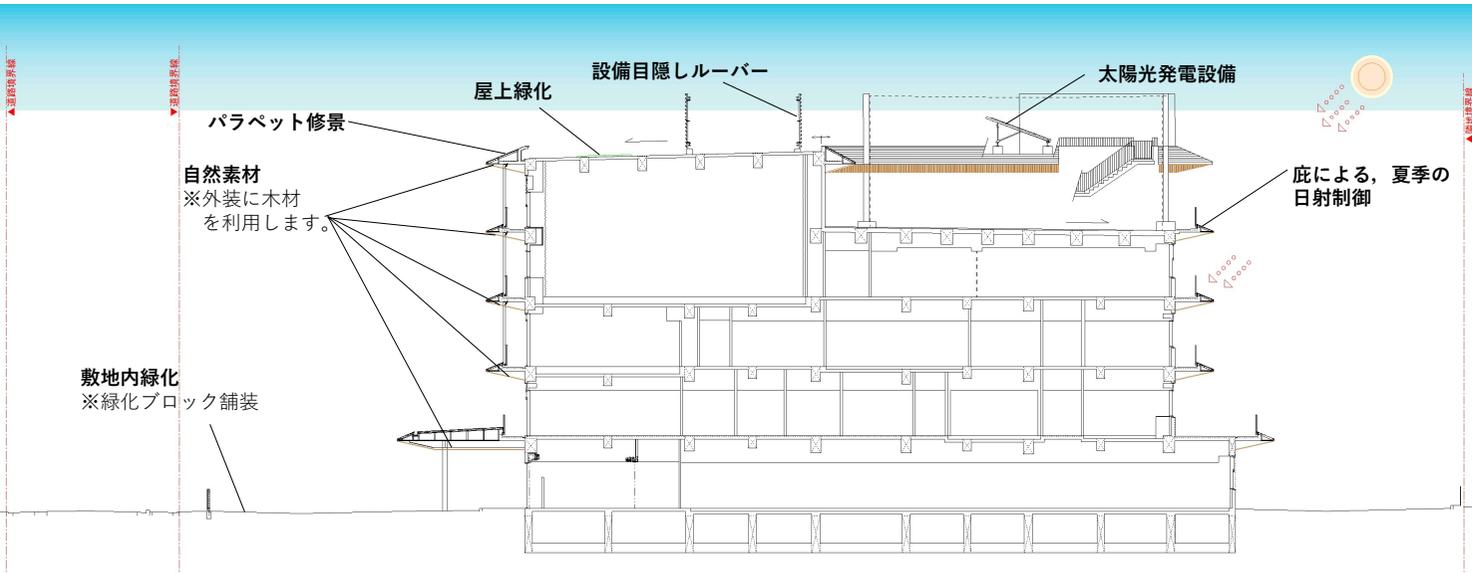


4階 研修室のイメージ

環境への配慮, 防災性能

●環境負荷低減対策

- ・ 庇による夏季の日射制御, 自然採光・通風を促進する光庭の設置, 外壁・建具の断熱化(複層ガラスの設置)などにより, 積極的な省エネルギー対策を実施しています。
- ・ 再生可能エネルギーの利用(太陽光発電設備), 節水型衛生器具, LED照明の採用などにより, 温室効果ガスの排出抑制やエネルギーの高効率利用を促進します。
- ・ 敷地からの雨水の急激な流出を抑えるため, 雨水流出抑制槽を設置します。



●木材の活用

- ・ 外装では, 利用者を包み込むように迎える大きな庇の軒裏にルーバーとして木材を使用します。また, エントランスや共用廊下等の壁・天井の内装に木材を使用します。

●防災性能の確保

- ・ 利用者が施設を安全に利用できるよう, 十分な構造安全性やバリアフリーを確保した施設とします。
- ・ 大雨による水害に備え, 建物の出入口に止水板を設置します。
- ・ 火災時に在館者が確実に避難できるよう, 屋内の避難経路に加え, 屋外バルコニーや屋外グラウンドへの避難経路を確保します。

